

2022年度「DPC導入の影響評価に係る調査」に係るFAQ

ID	大項目	項目	質問	回答	掲載日 (修正日)
1	JCS0010 JCS/入院時	② 入院時意識障害がある場合のJCS	新しく追加された③ 救急受診時意識障害がある場合のJCSや④ 治療室又は病棟入室時意識障害がある場合のJCSとの違いは何か。	入院時JCS(従来からあるもの)は、基本的に治療室又は病棟入室時だが、救急受診時に処置として鎮静をかけてから病棟へ上がった場合は、救急受診時の値を入力する。 追加された項目は、A000020 入院情報⑤ 予定・救急医療入院が“3**”になる症例について入院時JCSとは別に、救急受診時点と治療室又は病棟入室時点のJCSをそれぞれ調査する項目と考える。 なお、M040030 呼吸不全患者/P/F 比やM050010 心疾患患者/NYHAについても同様。	4/8
2	JCS0010 JCS/入院時	③ 救急受診時意識障害がある場合のJCS	救急受診時意識障害がある場合のJCSはどのような値を入力するのか また、新たに追加されたM040030 呼吸不全患者/P/F比、M050010 心疾患患者/NYHA等の救急受診も同様に考えていいか。	救急車により搬送後(自家用車や徒歩等で受診する場合も含める)、初療室(ER、手術室、処置室、救急外来含む)を経由して治療室又は病棟へ入室するような場合において、治療室又は病棟入室前に最初に症状等を確認した時点の値と考える。 予定・救急医療入院が“3**”の症例において、一般外来等を経由して治療室又は病棟へ入室する場合も可能な限り治療室又は病棟入室前に最初に症状等を確認した時点の値を入力する。どうしても不明な場合にのみ“999”を入力する。 また、新たに追加された項目も同様に考える。	4/8
3	JCS0010 JCS/入院時	④ 治療室又は病棟入室時意識障害がある場合のJCS	治療室とは、特定集中治療室等と考えればいいのか。	そのとおり。 なお、M040030 呼吸不全患者/P/F 比やM050010 心疾患患者/NYHAについても同様。	4/8
4	JCS0010 JCS/入院時	④ 治療室又は病棟入室時意識障害がある場合のJCS	救急車により搬送され救急受診し、初療室を経由し、病棟へ入院となった場合はどの時点か。	病棟へ入院となった時点になる。 なお、M040030 呼吸不全患者/P/F 比やM050010 心疾患患者/NYHAについても同様。	4/8
5	A007010 手術情報	① 手術日 ② 点数表コード ⑨ 手術名	診療報酬上の手術の部で評価されている手術(手術医療機器等加算含む)について入力する。例えば、人工肛門造設加算も加算として手術情報に入力するということか。	手術医療機器等加算として、「点数表第10部 手術 第3節 手術医療機器等加算」に記載されているK930からK939-9までに記載されている加算を今年度より新たに入力する。 人工肛門造設加算は従来どおり、人工肛門造設術として入力する。	4/12
6	Hファイル	2. データ仕様の概要	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度に係る基準を満たす患者の割合について、令和4年9月30日までの経過措置が設けられている入院料等については、いつまで令和4年度診療報酬改定前の旧評価票を使用してよいか。	令和4年6月まで令和4年度診療報酬改定前の旧評価票を使用できる。 令和4年7月以降は令和4年度診療報酬改定後の新評価票を使用すること。	6/30
7	Hファイル	2. データ仕様の概要	令和4年度診療報酬改定前の特定集中用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票を用いて評価しても差し支えないとして、令和4年9月30日までの経過措置が設けられている入院料等(※)については、いつまで令和4年度診療報酬改定前の旧評価票を使用してよいか。 (※)救命救急入院料2、救命救急入院料4、特定集中治療室管理料1、特定集中治療室管理料2、特定集中治療室管理料3、特定集中治療室管理料4	令和4年8月まで令和4年度診療報酬改定前の旧評価票を使用できる。 令和4年9月以降は令和4年度診療報酬改定後の新評価票を使用すること。	7/8
8	Kファイル	Kファイル生成用データの仕様	Kファイル生成機能に掛けると『施設コードデータ識別番号 入院年月日 退院年月日 保険者番号 被保険者記号 被保険者番号 枝番が他の行のデータと重複しています。(FK900001)』というエラーが出た。 エラー症例を調べると、コロナ症例によりレセプトを2枚に分けて請求され、Kファイル生成用にはレセプト単位で採用した内容で2レコード出力される。 このような場合、どのようにKファイル生成用データを修正すべきか。	保険者番号、被保険者記号、被保険者番号、枝番までが全く同一であれば、Kファイル上は同一レコードとなるので、当該症例のKファイルは1レコードとして出力する。	7/8